



2024 UPDATE 4

シートレイヤのJw_cad取り出し

F A L S D NEW

VectorworksのBIMと協力業者や施工現場がさらにスムーズにつながります。ビューポートを含むシートレイヤ上の図形を直接Jw_cad取り出しできるようになりました。BIMに取り組みされている方々だけでなく、シートレイヤとビューポートを利用されているみなさんにご活用いただけます。平面や断面などで、ビューポートをクロープしている場合も取り出し可能です。意匠BIMから施工現場へのワークフローをさらにスムーズにします。BIMに躊躇する理由はもうありません。

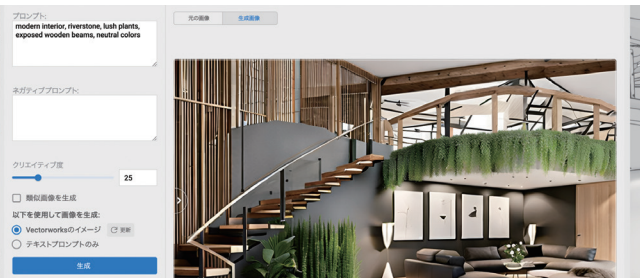


AI Visualizer

F A L S D NEW

VectorworksのパワーとStable DiffusionによるAI画像生成のスピードを組み合わせることができます。Vectorworksのインターフェイスで直接利用でき、Vectorworks Cloud Servicesを使用することで、インストール不要で中断のないワークフローを実現しました。デザインのどの段階でも、Vectorworksモデルを使用してイラストレーションコンセプトを素早く発想したり、洗練されたイメージを作成できます。より多くの選択肢をより速く検討する能力を強化することで、デザインに集中し、さらに多くの仕事を獲得できます。

※ご利用にはService Select契約がサブスクリプションが必要になります



Meta Quest向けVectorworks Odyssey

F A L S D NEW

Meta Quest 2以降のヘッドセット用に作成されたVRビューアアプリ「Vectorworks Odyssey」を使って、没入感のある3D環境で設計を探索しましょう。設計者とプロジェクトパートナーは、パーチャルリアリティでデザインを体験できます。ドールハウスモードや没入ビューオプションを使用すれば、鳥瞰ビューやワークスルーによって初期コンセプトにより良いコンテキストを提供し、フィードバックを得ることができます。



BIMコラボレーション

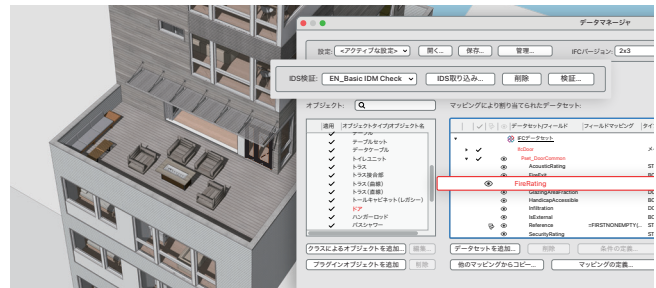
F A L S D UP

Vectorworksが持つトップクラスのBIMコラボレーション機能により、プロジェクト関係者との共有がこれまで以上に簡単になります。最新のInformation Delivery Specification (IDS: 情報連携のための仕様集) を使ってプロジェクト情報をすばやく検証し、BIM Collaboration Format (BCF) を使って課題管理ワークフローを簡単に維持し、IFCを使ってより効率的にコラボレーションできます。

IDSによるBIMマネージメント

NEW

データマネージャに取り込んだIDSにより、ローカル要件およびプロジェクト要件が遵守されていることを確認し、プロジェクト情報を検証し、間違っているマッピングをワークシートで強調表示します。この情報はBCFマネージャに送信され、プロジェクトメンバーに割り当てられ、外部の課題管理システムと同期されます。



BCF

UP

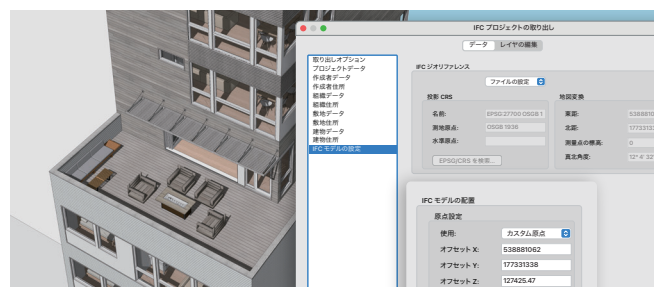
サーバーベースとファイルベースのBCFマネージャをシームレスに切り替えながら、直感的で柔軟な課題管理ワークフローを体験できます。最新のインターフェイスでは、列の並べ替え、表示、非表示、サイズ変更などのオプションが利用でき、フィルタリング機能も強化されています。



IFC取り出し

UP

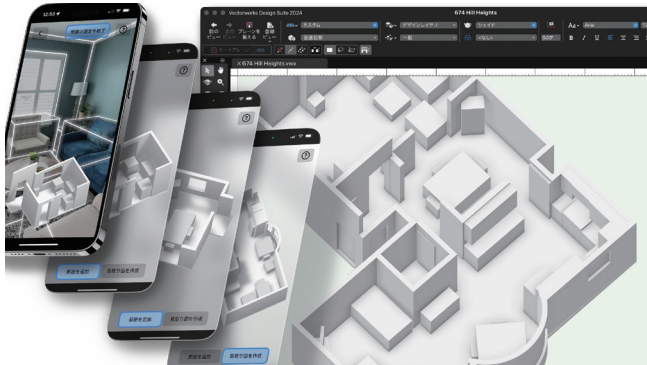
IFC取り出しにより、BIMプロジェクトを効果的にコラボレーションできます。高度なIFCアセンブリと複数の建物のサポートは、ジオメトリとデータの認定品質、ジオリアルティ、および最適化されたファイルサイズと運動します。



iOS Nomad 見取り図

F A L S D UP

AppleのRoomPlanフレームワークを使用することで、Vectorworks Nomadの見取り図機能は、iOSアプリから直接正確な3Dモデルを素早く簡単に作成します。複数の部屋をスキャンして、1つのモデルにシームレスに統合できます。丸い壁や斜めの壁にも対応しているため、既存の建物の状況を調査する時間を節約できます。



キャビネットツール

F A L S D UP

高度な図面標準とベースキャビネットの正確な3Dジオメトリを使用して、柔軟性と図面化の向上により設計を強化できます。すべてのキャビネットタイプで、上部補強材、直感的なドアと引き出しの設定、インセットの選択、金物のオフセットなどのカスタマイズオプションを見つけて、より効果的なプロジェクト設計を表現できます。

インベントリと設備リスト

F A L S D UP

包括的な設備リストワークシートにより、カスタムレポートを作成する時間を節約できます。このワークシートには、オブジェクトまたはオブジェクトのパーツごとのインベントリを含む、すべての表示情報が自動的に含まれます。さらに、設備サマリーキーは簡単にカスタマイズでき、個々の設備オブジェクトの画像の配置やスケールを制御できます。

L-Acoustics Soundvision取り出し

F A L S D NEW

L-Acoustics Soundvisionとの統合により、音響設計への合理的なアプローチを見出すことができます。3Dモデルを直接Soundvisionに取り出し、取り出し前のリアルタイム処理でジオメトリを評価、最適化します。SoundvisionでVectorworksのクラスを維持することで、時間を節約し、設計制作プロセスの中心にすることができます。

セレクションツールの変形モード

F A L S D UP

セレクションツールの変形モードで、最も一般的なワークフローの時間を節約できます。このモードは、別のツールを選択することなく、選択したオブジェクトを複数の平面の周囲で移動および回転させるための直接的で複合的な方法を提供します。

動作環境

最新の推奨動作環境は、弊社Webサイトにてご確認ください。

Vectorworks推奨動作環境 <https://www.vectorworks.co.jp/Support/sysreq/vw2024.html>

Vectorworks製品を導入する前に、ご使用のパソコン上で正常に動作するか評価版を使用して確認することをお勧めします。

Vectorworks評価版ダウンロード https://www.vectorworks.co.jp/Vectorworks/demo_index.html

2024.05

ベクターワークスジャパン株式会社
<https://www.vectorworks.co.jp>

営業部
email (一般の方) : market@vectorworks.co.jp
email (販売店) : aa_sl-team@vectorworks.co.jp

Vectorworks Japan Store
<https://store.vectorworks.co.jp>

Vectorworks, Renderworks, Braceworks と ConnectCAD は Vectorworks, Inc. の登録商標です。 SmartCursor と VectorScript は Vectorworks, Inc. の商標です。 Vision は Vectorworks, Inc. の製品です。 すべての権利は Vectorworks, Inc. が保有しています。 Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。 Mac, macOS は、米国およびその他の国で登録された Apple, Inc. の商標です。 その他記載されている会社名および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。 使用しているイメージは Vectorworks Design Suite を使用し、一部、画像処理を行っているものが含まれています。 製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。

Vectorworks Japan Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 240530 AI

舗床ツール

F A L S D UP

舗床ツールのコピーモードと変換モードで、舗床の範囲をよりスマートに作成できます。植栽、ランドスケープエリア、灌水ツールと同様に、既存の舗床の設定やスタイル属性を効率的にピックアップし、あらゆるポリゴン形状を同様のスタイルのハードスケープに効率的に変換できます。



DXF/DWG取り出し

F A L S D UP

Vectorworksの継続的な高品質DXFおよびDWG取り出しにより、共有ファイルの管理にかかる時間を短縮できます。優れた管理機能により、受信者はレイヤの並べ替えオプションで整理されたファイルを受け取ることができます。フリーフォームの曲線を円弧ベースのポリラインとしてエクスポートできるので、施工会社に喜ばれます。

Redshiftプログレッシブレンダリング

F A L S D UP

Maxonの最新テクノロジーであるRedshiftプログレッシブレンダリングにより、Renderworksで最大6倍速くビジュアルを直接作成できます。反復的なデザインプロセスを合理化し、より迅速な意思決定を可能にします。macOSをお使いの方は、M3プロセッサにも最適化されています。

リアリティキャプチャ取り込み

F A L S D NEW

Vectorworks NomadモバイルアプリやVectorworks Cloud Servicesから、ファイルを直接インポートするワークフローで時間を節約できます。Vectorworksで直接メニューコマンドを実行すれば、3Dスキャンから最新のファイルをすばやく見つけ、リアリティキャプチャファイルをデザインレイヤに簡単に取り込むことができます。

地形モデルの等高線

F A L S D UP

地形モデルの等高線ラベルで図面標準を満たし、分数や小数の精度で好みの単位にカスタムラベルを配置できます。等高線ラベルの追加ツールのコントロール性が優れているため、等高線に簡単にラベルを付けることができます。選択した等高線にガイドラインを描くだけで、交点にラベルが簡単かつきれいに配置されます。